

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3203774号  
(U3203774)

(45) 発行日 平成28年4月14日 (2016. 4. 14)

(24) 登録日 平成28年3月23日 (2016. 3. 23)

(51) Int. Cl. F 1  
 C O 2 F 3/06 (2006. 01) C O 2 F 3/06  
 C O 2 F 3/20 (2006. 01) C O 2 F 3/20 B  
 C O 2 F 1/34 (2006. 01) C O 2 F 1/34

評価書の請求 未請求 請求項の数 9 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号	実願2016-523 (U2016-523)	(73) 実用新案権者	594162308 西日本技術開発株式会社 福岡県福岡市中央区渡辺通一丁目1番1号
(22) 出願日	平成28年2月4日 (2016. 2. 4)	(73) 実用新案権者	516037512 株式会社IMS 福岡県福岡市博多区博多駅前二丁目12番26号
		(73) 実用新案権者	502253054 株式会社ハクショウ 福岡県福岡市南区長丘3丁目5-15
		(74) 代理人	100081824 弁理士 戸島 省四郎
		(72) 考案者	井芹 寧 福岡県福岡市中央区渡辺通1丁目1番1号 西日本技術開発株式会社内 最終頁に続く

(54) 【考案の名称】 アオコの排除設備

(57) 【要約】

【課題】 池・湖・河川・ダム湖等の水系に発生するアオコ群生体を、自然力によって又は動力源を少なくして所定の封鎖水域に集約させ、効率的にアオコを微小生物に捕食させるアオコの排除設備の提供。

【解決手段】 池等の水系の一区画をアオコ群生体分画体B<sub>1</sub>、B<sub>2</sub>で囲ってアオコ群生体封鎖域Fを形成し、前記アオコ群生体分画体B<sub>1</sub>、B<sub>2</sub>の一部にアオコ群生体封鎖域F外から域内にアオコ群生体Aを移動させるアオコ群生体一方移動手段OWを設け、前記アオコ群生体封鎖域の隣接した水域にアオコ単体を餌として捕食する水生の微小生物を生育させる捕食微小生物生育装置Hを複数配置した捕食水域SFを形成し、アオコ群生体封鎖域F内のアオコ群生体Aを水とともに吸引してアオコ群生体の基質のシースを破碎分散させてアオコ単体状態にして、前記捕食水域SF内に放出するアオコ群生体破碎装置Cを設ける。

【選択図】 図1

